

トヨタ純正 リモートスタート

取付要領書

このたびはトヨタ純正リモートスタートをお買い上げいただきありがとうございます。

本書はリモートスタートの取り付け要領について記載してあります。

取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

別冊の「取扱書」は、必ずお客様にお渡しください。

品 番

品 番	フィッティングキット	08181 - 20210
	リモートスタートセット	08180 - 00670

構成部品

リモートスタートセット			
No.	品 名	品 番	個数
①	送信機	08182 - 00330	1
	バッテリーカバー (補給品)	08182 - 00018	—
②	受信機	08182 - 00650	1
③	両面テープ (138×93)	08191 - 00050	1
④	取扱書	—	1

フィッティングキット				
No.	品 名	品 番	個数	
⑤	ハーネス A	—	1	
⑥	ハーネス B	—	1	
⑦	タジユウアダプタ	08183 - 00700	1	
⑧	リモートスタートアンテナ [アンテナ]	08183 - 00570	1	
⑨	ボンネットスイッチ	ボンネットスイッチ	08595 - 00C30	1
⑩		ブラケット B		
⑪		M6ボルト		
⑫		M5ネジ		
⑬		スペーサー A (3.2)		
⑭		スペーサー B (11.4)		
⑮	ホルダークランプ	—	1	
⑯	両面テープ (60×45)	—	1	
⑰	プロテクターテープ	—	1	
⑱	コーションプレート	—	1	
⑲	オーナメントラベル	—	1	
⑳	クランプ (黒色)	—	15	
㉑	クランプ (乳白色)	—	5	
㉒	クランプ (大)	—	1	
㉓	取付要領書	—	1	

本文中は [] 内の品名で表記しています。

アドバイス

本製品を作動させるためには、TaSCANによるサブキー登録が必要となります。

取り付け上の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

- ⚠ **注意** ……注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがあることを記載しています
 🛠 **アドバイス** ……スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています

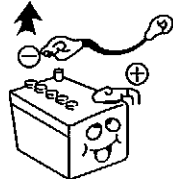
⚠ 注意

- (1) 本製品は、M/T車への取り付けはできません。誤って取り付けたら大変危険です。
- (2) バッテリー接続中に作業を行う場合は、エアバッグセンサー等に衝撃を与えないよう充分注意してください。

- (1) 車両を水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪留めを確実に行ってください。
- (2) 下回り作業中は、安全に配慮し、エンジン始動及び乗車は絶対しないでください。
- (3) 通常のキーによるエンジン始動・停止、電気式ドアロックが正常に作動する事を確認してください。
- (4) 車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリューやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時に間違いのないよう配慮してください。また、車両および取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには充分注意してください。
- (5) バッテリー復元作業終了後、車両機能部品に初期化が必要な部品がありますので、作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。

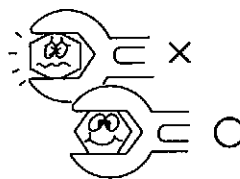
取り付けの前に

- バッテリーの(－)側ケーブルをはずす

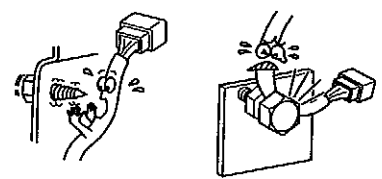


部品の取り付けは

- 寸法にあった工具を使う

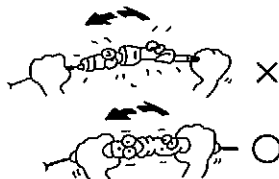


- 裏側に注意し、ハーネス噛み込みに注意する



配線は

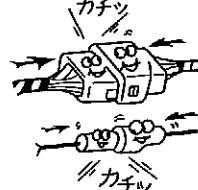
- コネクタは本体を持ってははずす



- 車両ハーネスとまとめたり、クランプを使用して固定する



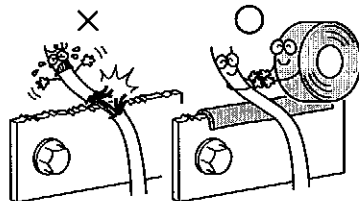
- コネクタは確実に接続する



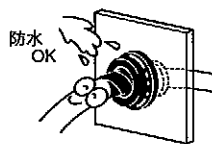
- 無理に引っ張らない



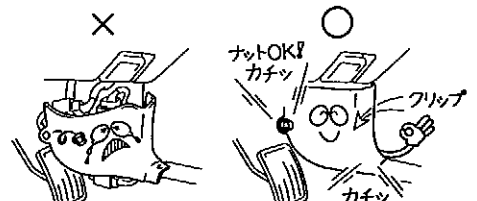
- バリ・エッジ部はガムテープ等で保護する



- グロメットから配線する場合は、防水処理を完全にする

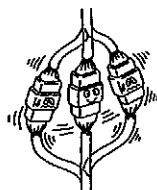


- 車両部品が確実に復元できるようハーネスを処理する



クランプは

- クランプは締めすぎない
- 余った部分をカットする
- カットした末端が他のハーネスと接触しないように注意する
- コネクタを異音がないようにクランプする



取り付け完了後は

- 取りはずした車両部品は確実に復元する



取り付けに必要な工具等

- ・一般工具、クリップリムーバー、ニッパー、保護テープ、ビニールテープ、トヨタエレクトリカルテスター、TaSCAN
- ・参照マニュアル……『トヨタ純正(用品)リモートスタートサービス資料 Type.①』(作動確認用)、修理書、配線図集等

始業点検

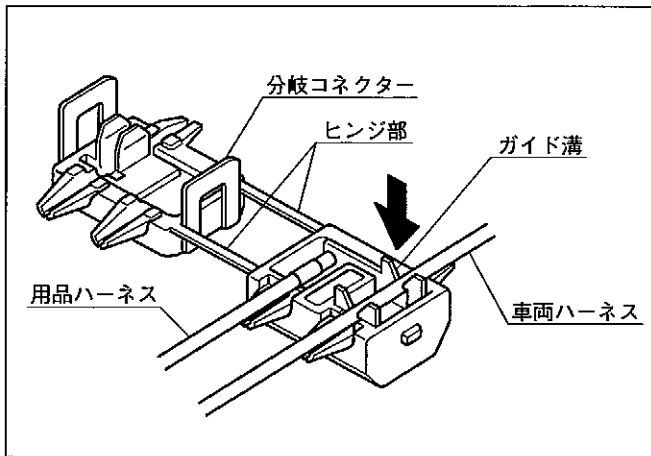
ドアロック・パワーウインド・ハザード等、電気系統の作動確認を実施してください。

分岐コネクターの接続方法

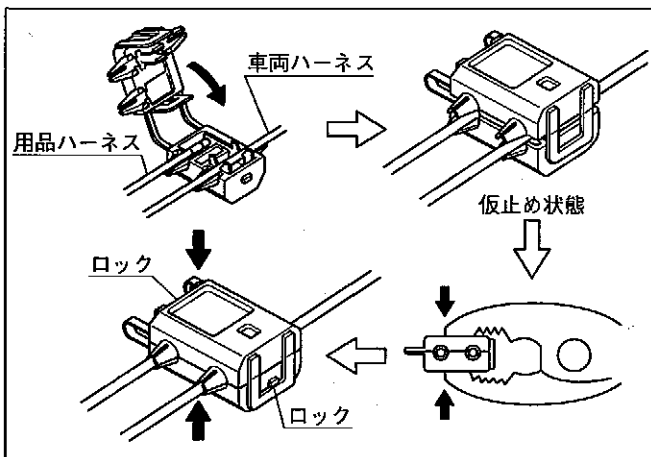
分岐コネクター使用上の注意事項

- (1) 車両のビニールチューブ等をカットする際は、車両ハーネスを傷付けないよう充分注意してください。
- (2) 分岐コネクターは、他の用品が装着されている場合でも必ず、車両ハーネスに接続してください。
- (3) 分岐コネクター接続時に、クリック音と合わせてロック（2箇所）が確実に嵌合した事を確認してください。
- (4) 接続するコネクターの端子番号及び、用品ハーネスと車両ハーネスの線色を確認し、誤った接続をしないよう充分注意してください。
- (5) 同一コネクターに複数の分岐コネクターを接続する場合は、接続位置をずらしてください。
- (6) ヒンジ部が破損しても確実にロック（2箇所）できれば性能上問題ありません。
- (7) 一度使用した分岐コネクターは再使用しないでください。誤って接続した場合、分岐コネクターを車両ハーネスに付けたまま用品ハーネスを切断し、ビニールテープで絶縁処理してください。

分岐コネクターの接続手順



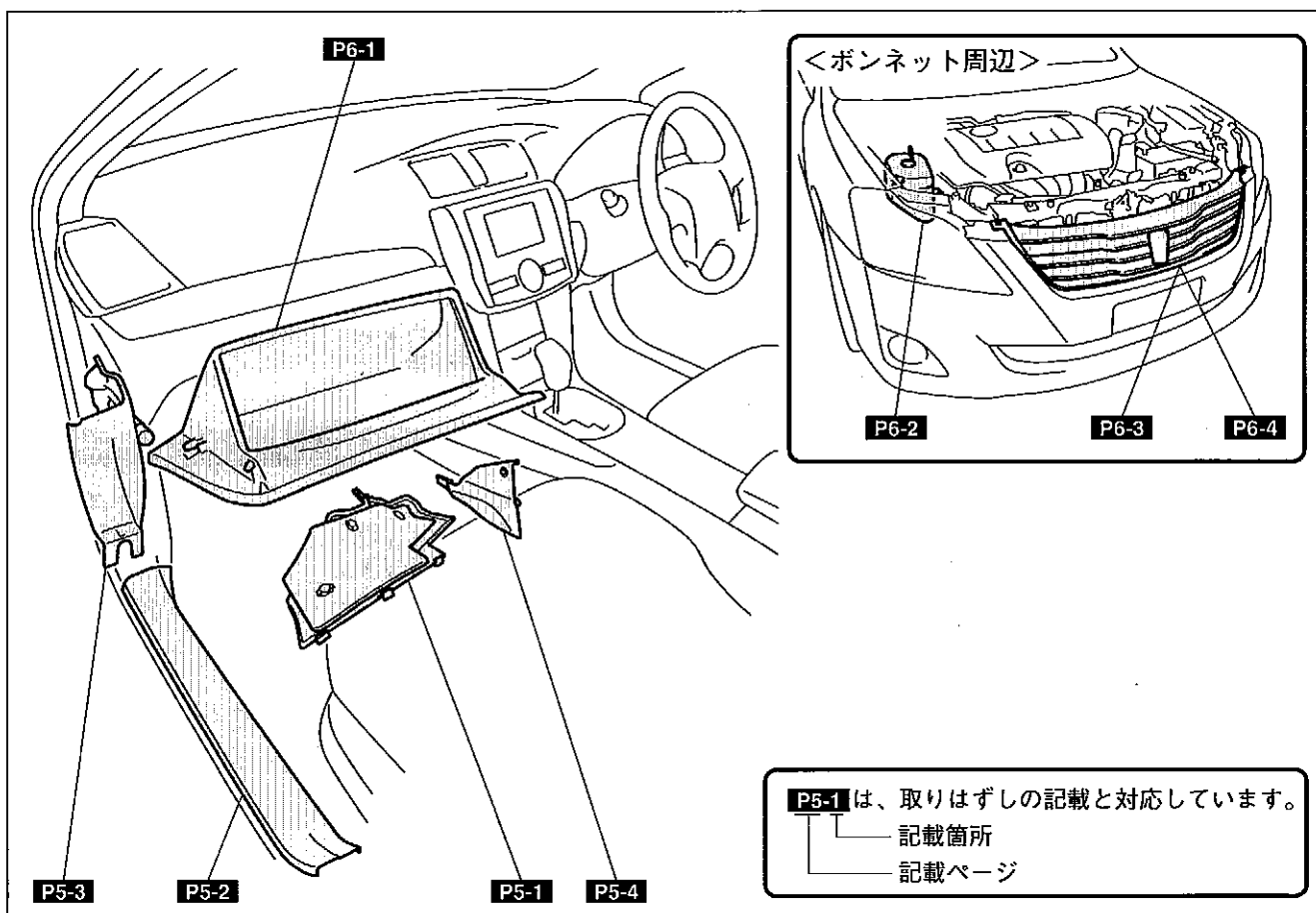
1. 接続する車両ハーネスがビニールチューブ及びビニールテープで覆われている場合は、適量をカットしてください。
2. 接続する車両ハーネスを確実にガイド溝へ挿入してください。



3. 車両ハーネスをガイド溝に収めた後、分岐コネクターを折り返し仮止め状態を作りプライヤー等の工具を使用して左右のロックがかかるまで確実に挟み込んでください。（クリック音を確認）
4. 分岐コネクターの異音防止のため、ビニールテープを巻いて処理してください。

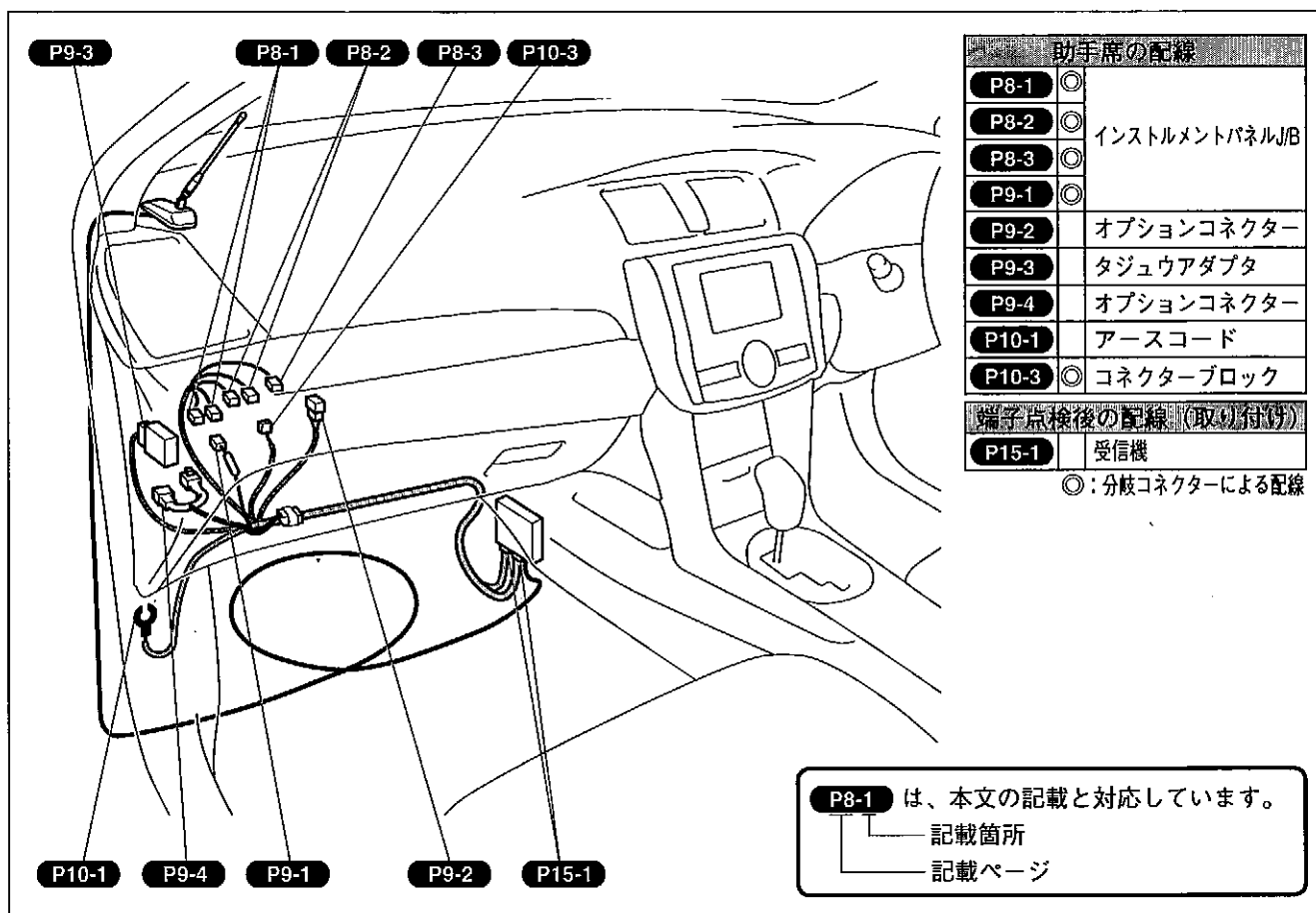
車両部品の取りはずし

詳細は修理書を参照してください。



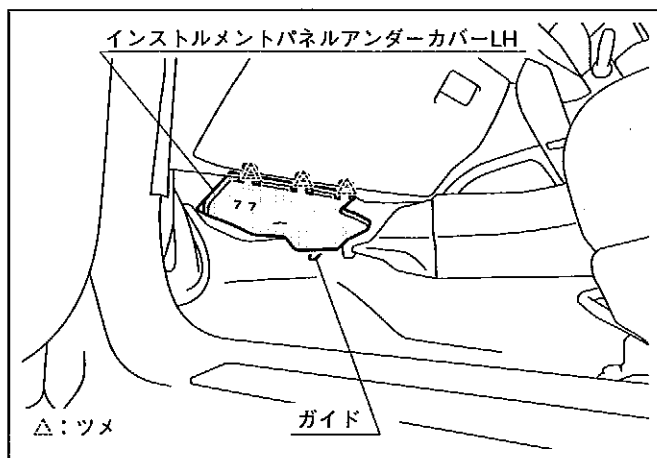
TRZ-001

配線概要



TRZ-002

車両部品の取りはずし要領

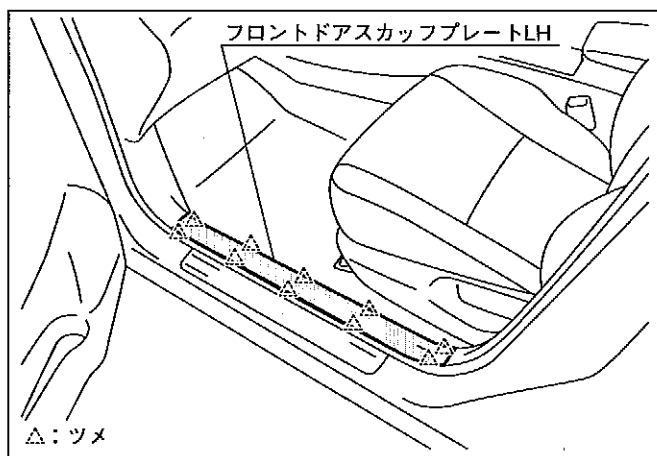


TRZ-A04

P5-1

＜インストルメントパネルアンダーカバーLH付き＞

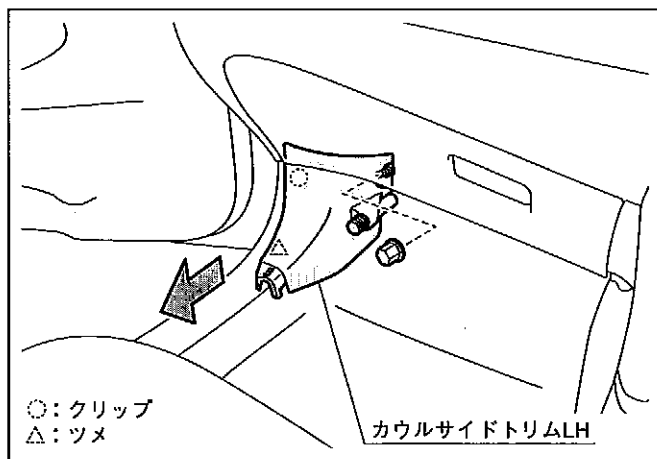
- (1) ツメ (3箇所) の嵌合をはずし、インストルメントパネルアンダーカバー LH を取りはずす。



TRZ-A01

P5-2

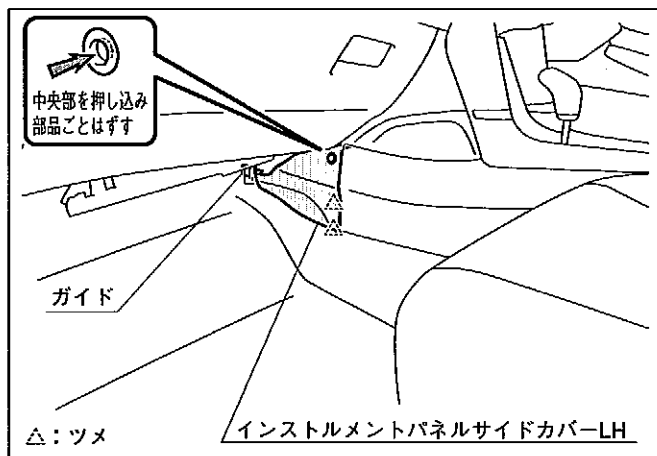
- (1) ツメ (10箇所) の嵌合をはずし、フロントダスカッププレート LH を取りはずす。



TRZ-A02

P5-3

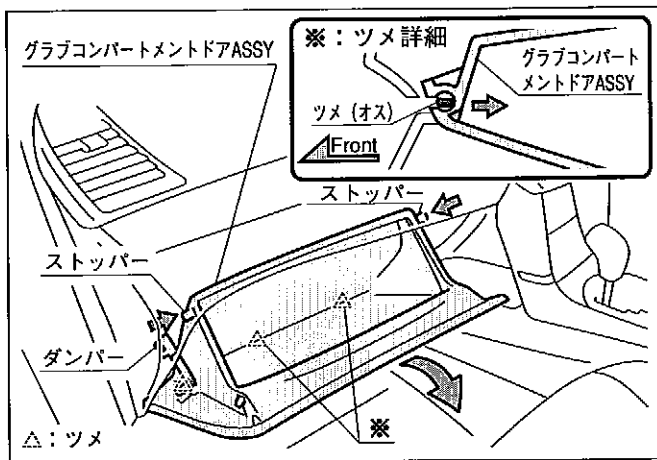
- (1) 樹脂ナット (1個)、クリップ (1箇所) 及びツメ (1箇所) の嵌合をはずし、カウルサイドトリム LH を取りはずす。



TRZ-A03

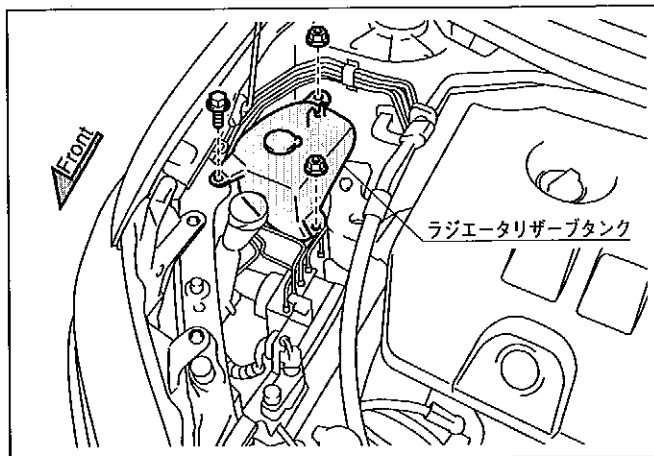
P5-4

- (1) 樹脂クリップ (1箇所) 及びツメ (2箇所) の嵌合をはずし、インストルメントパネルサイドカバー LH を取りはずす。



TRZ-A05

- P6-1**
- (1) ダンパーのツメ (1箇所) の嵌合をはずす。
 - (2) ストッパー (2箇所) をはずし、GrabコンパートメントドアASSYを水平状態に傾ける。
 - (3) GrabコンパートメントドアASSYの※印部ツメ (2箇所) を水平方向にはずし、GrabコンパートメントドアASSYを取りはずす。

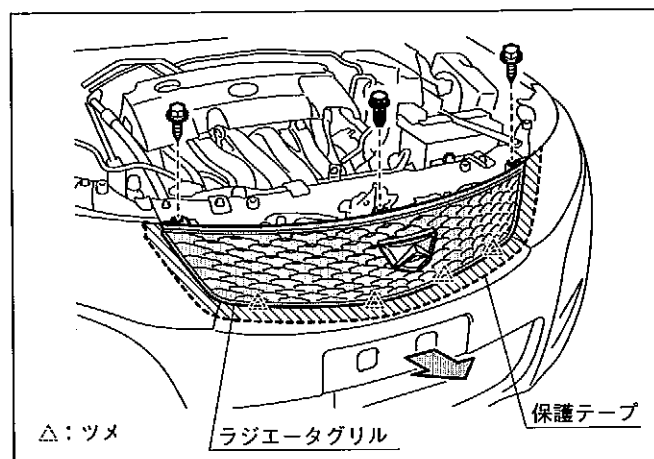


TRZ-A08

- P6-2**
- (1) ボルト (1本) 及びナット (2個) をはずす。
 - (2) ラジエータリザーブタンクを取りはずし、仮置きする。

⚠ 注意

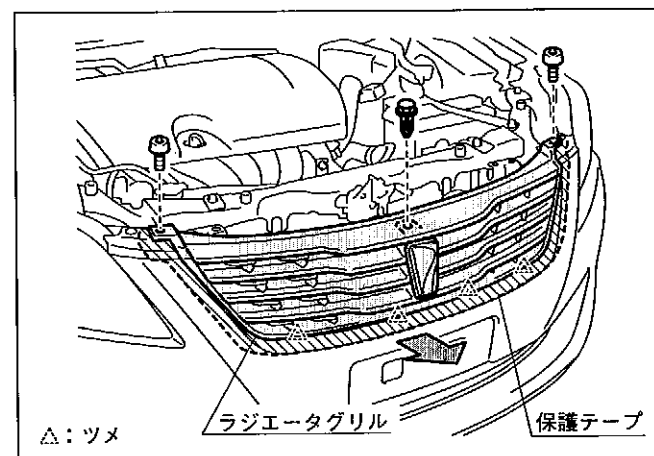
ラジエータリザーブタンクは、配線作業に支障のない場所に仮置きし、冷却水がこぼれないようテープ等で固定してください。



TRZ-A06

P6-3 <アリオ>

- (1) 保護テープを貼り付ける。
- (2) スクリュー (2本) 及び樹脂クリップ (1本) をはずす。
- (3) ツメ (4箇所) の嵌合をはずし、ラジエータグリルを取りはずす。

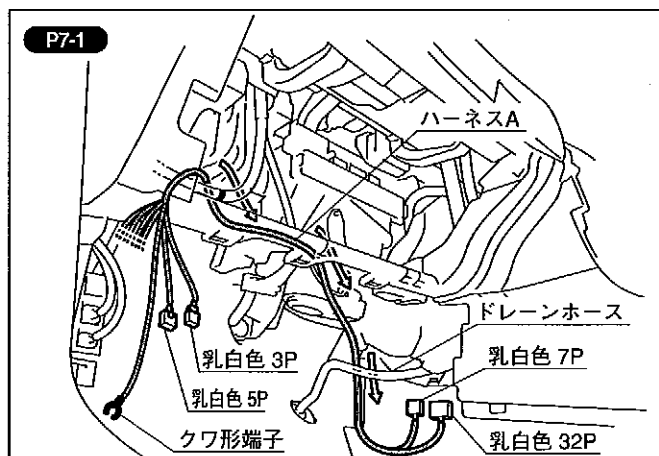


TRZ-A07

P6-4 <プレミオ>

- (1) 保護テープを貼り付ける。
- (2) 樹脂クリップ (1本) 及びラジエータグリルプロテクタ (2本) をはずす。
- (3) ツメ (4箇所) の嵌合をはずし、ラジエータグリルを取りはずす。

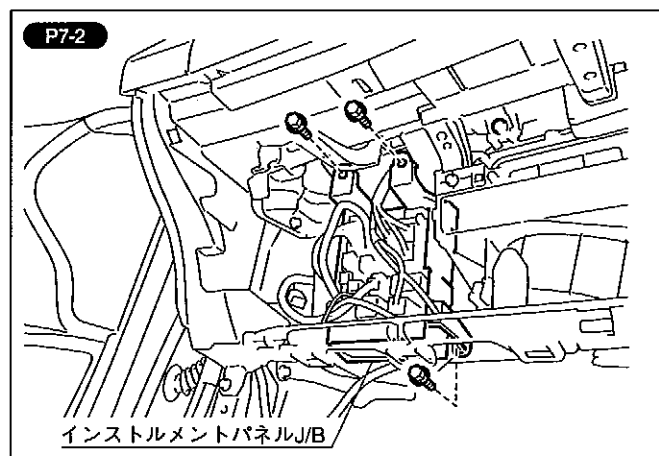
ハーネス A の配線



TRZ-B01

P7-1 ハーネス A の仮配線

- (1) ハーネス A の乳白色 32P コネクター側を、矢印方向に従い助手席側セントーンネルまで配線する。

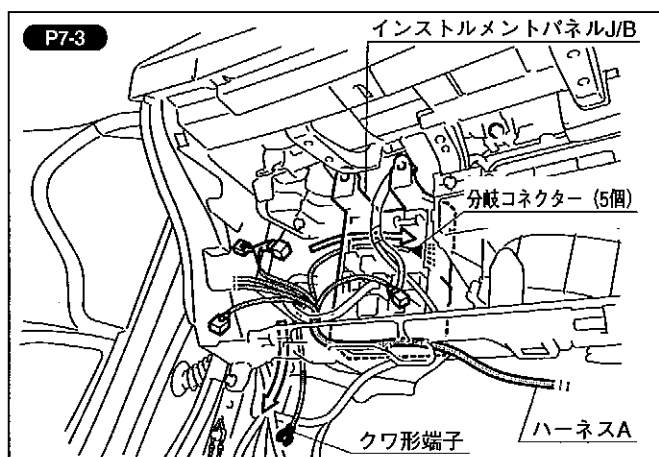


TRZ-B02

助手席の配線

P7-2 インストルメントパネル J/B の配線

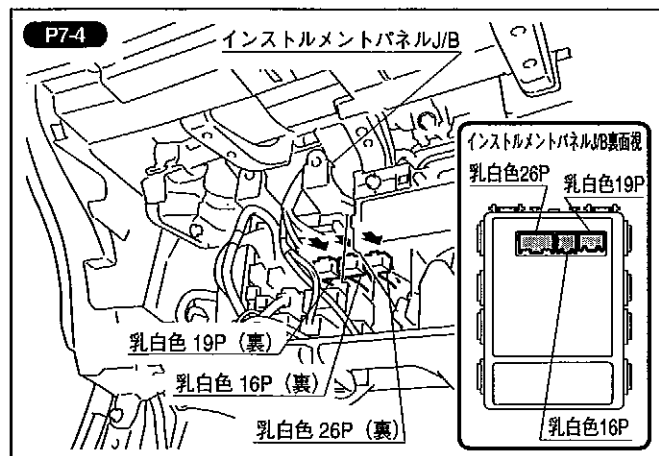
- (1) インストルメントパネル J/B を固定しているボルト (3 本) をはずす。



TRZ-B17

P7-3

- (1) ハーネス A の分岐コネクター (5 個) を、矢印方向に従いインストルメントパネル J/B 裏に配線する。
- (2) ハーネス A のクワ形端子を左カウルまで配線する。



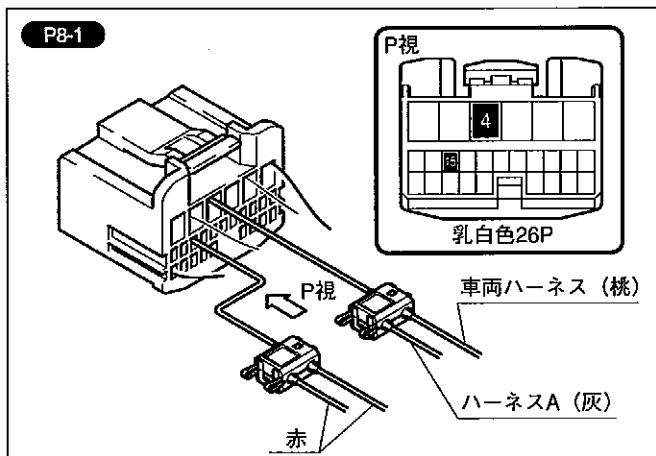
TRZ-B03

P7-4

- (1) インストルメントパネル J/B 裏面の乳白色 26P コネクター、乳白色 16P コネクター及び乳白色 19P コネクターを取りはずす。

アドバイス

J/B 表側に接続されているコネクターの嵌合をある程度はずすと、作業が容易に行えます。



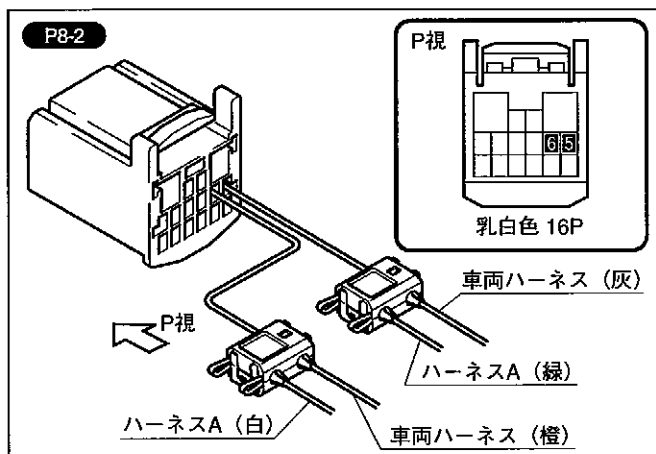
TRZ-B04

P8-1

- (1) 乳白色 26P コネクターの 4 番コード (桃) に、ハーネス A の分岐コネクタ (灰コード) を接続する。
- (2) 乳白色 26P コネクターの 15 番コード (赤) に、ハーネス A の分岐コネクタ (赤コード) を接続する。

△ 注意

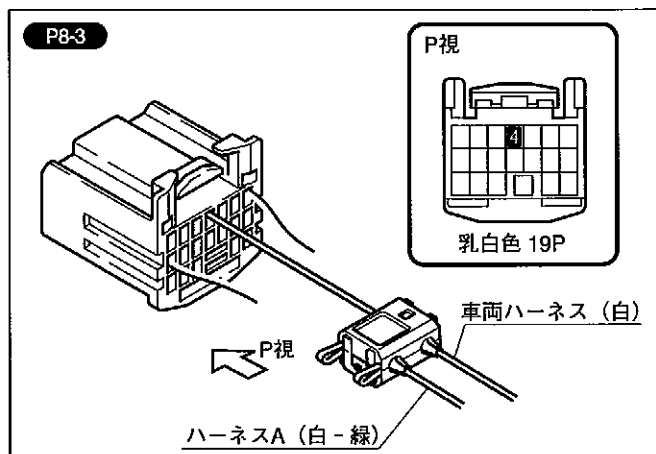
コネクタ内に同色コードがある為、端子番号及び線色を確認し、誤った接続をしないよう充分注意してください。



TRZ-B06

P8-2

- (1) 乳白色 16P コネクターの 5 番コード (灰) に、ハーネス A の分岐コネクタ (緑コード) を接続する。
- (2) 乳白色 16P コネクターの 6 番コード (橙) に、ハーネス A の分岐コネクタ (白コード) を接続する。



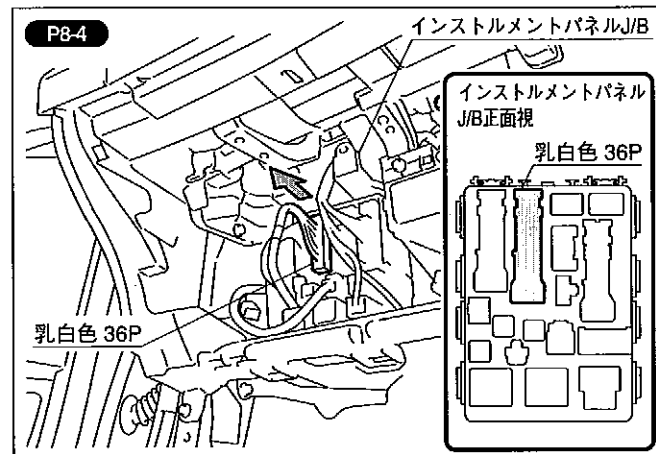
TRZ-B05

P8-3

- (1) 乳白色 19P コネクターの 4 番コード (白) に、ハーネス A の分岐コネクタ (白-緑コード) を接続する。
- (2) 乳白色 26P、乳白色 16P、乳白色 19P コネクタを復元する。

△ 注意

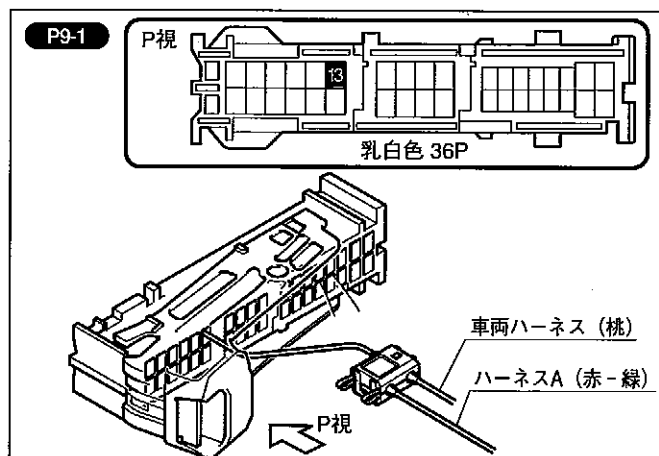
コネクタ内に同色コードがある為、端子番号及び線色を確認し、誤った接続をしないよう充分注意してください。



TRZ-B15

P8-4

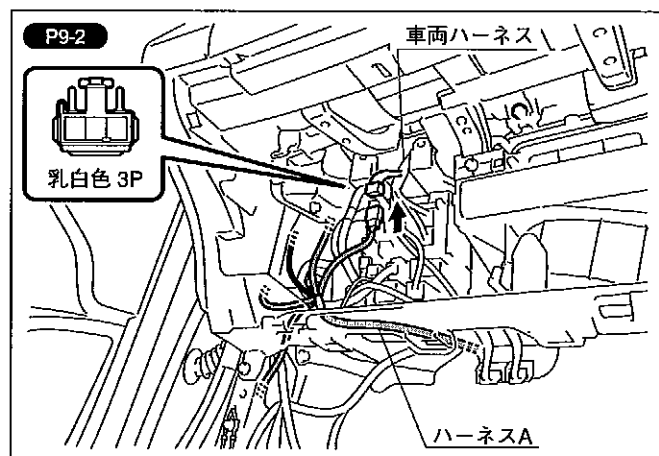
- (1) インストールパネル J/B 正面の乳白色 36P コネクタを取りはずす。



TRZ-B16

P9-1

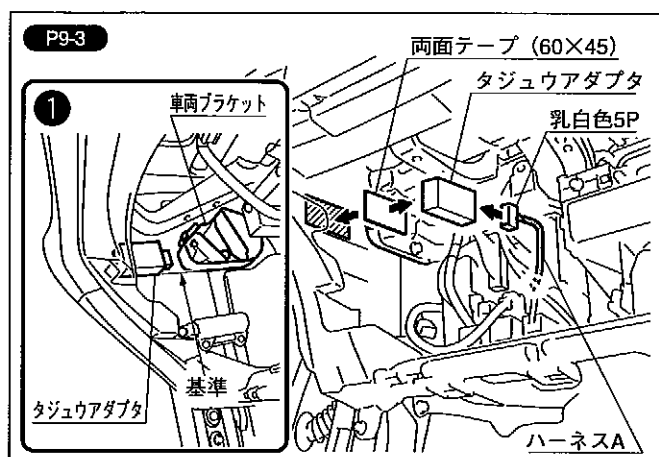
- (1) 乳白色 36P コネクタの **13 番コード (桃)** に、ハーネス A の分岐コネクタ (**赤 - 緑コード**) を接続する。
- (2) 乳白色 36P コネクタを復元する。



TRZ-B09

P9-2 オプションコネクタの配線

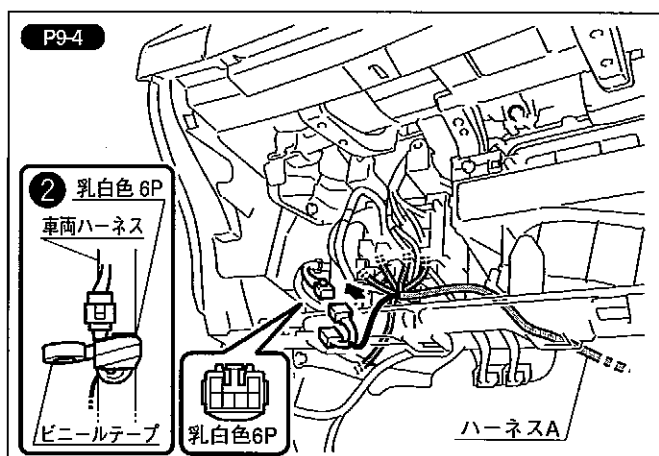
- (1) インストルメントパネル J/B 上の車両ハーネスにビニールテープ (白色) で固定されている、乳白色 3P オプションコネクタ (メス) を取り出す。
- (2) 取り出した乳白色 3P オプションコネクタ (メス) にハーネス A を接続する。



TRZ-B11

P9-3 タジュウアダプタの取り付け

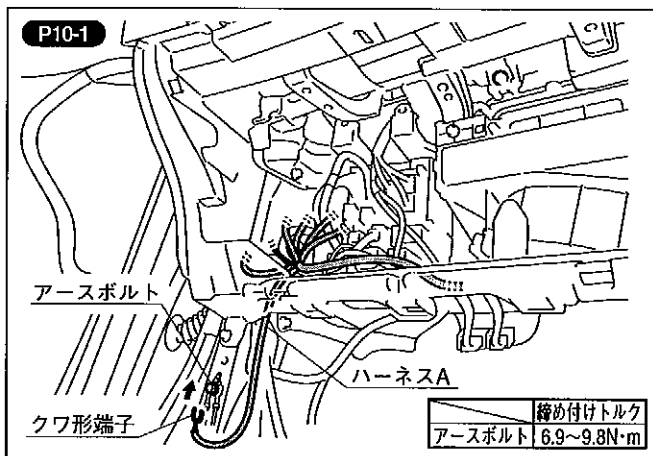
- (1) タジュウアダプタを脱脂洗浄し、両面テープ (60 × 45) を貼り付ける。
- (2) ハーネス A の乳白色 5P コネクタをタジュウアダプタに接続する。
- (3) タジュウアダプタ貼付面 (斜線部) を脱脂洗浄する。
- (4) ①に従い、タジュウアダプタをインストルメントパネル内側に貼り付ける。



TRZ-B10

P9-4 オプションコネクタの配線

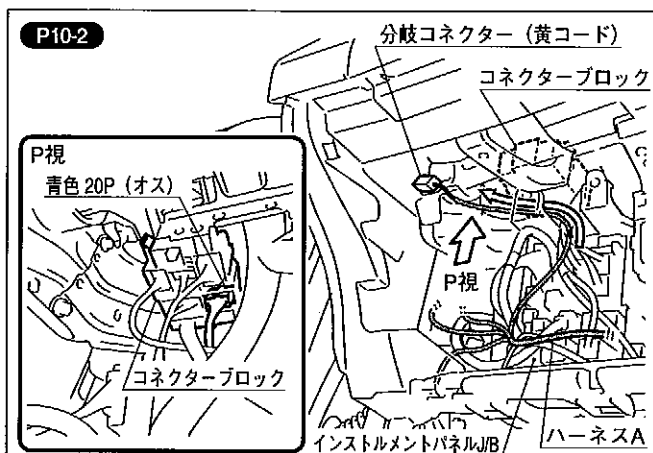
- (1) インストルメントパネル J/B 横の車両ハーネスにビニールテープで固定されている乳白色 6P オプションコネクタ (メス) を取り出す。
- (2) 取り出した乳白色 6P コネクタ (メス) にハーネス A を接続する。
- (3) ②に従い、ハーネス A の乳白色 6P コネクタ (メス) をビニールテープで車両ハーネスに固定する。



TRZ-B11

P10-1 アースコードの配線

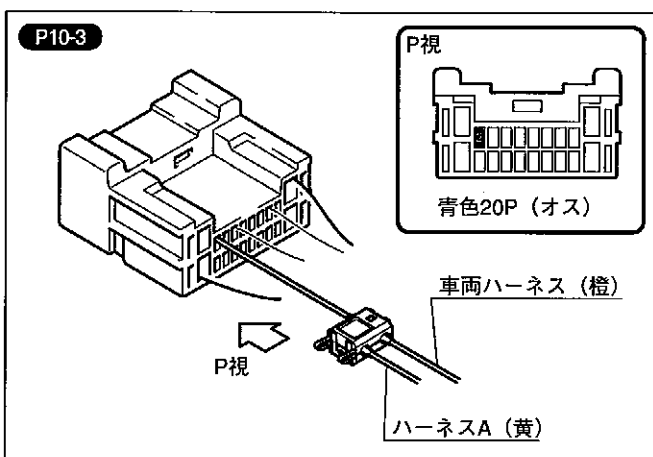
- (1) 締め付けトルクに従い、ハーネスAのクワ形端子を、左カウルのアースボルトに接続する。



TRZ-B07

P10-2 コネクタブロックの配線

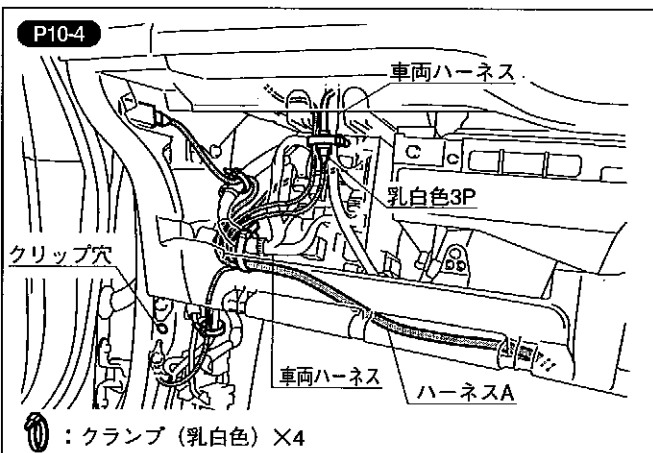
- (1) ハーネスAの分岐コネクタ (黄コード) をインストルメントパネルJ/B上のコネクタブロックまで配線する。
- (2) 図は、これから配線する青色20Pコネクタ (オス) を示す。



TRZ-B08

P10-3

- (1) 青色20Pコネクタ (オス) の2番コード (橙) に、ハーネスAの分岐コネクタ (黄コード) を接続する。
- (2) インストルメントパネルJ/Bを復元する。



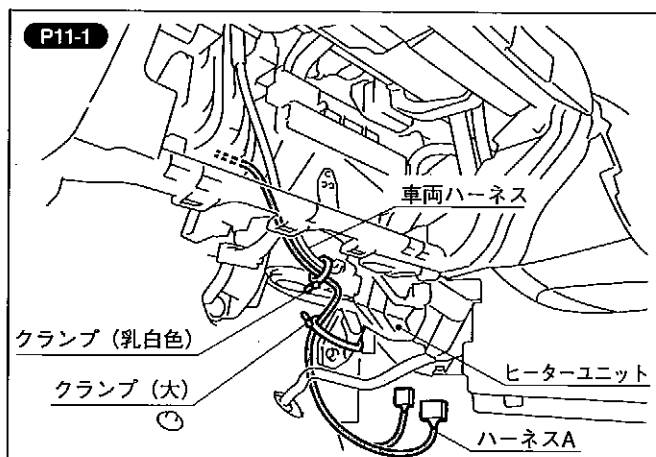
TRZ-B13

P10-4 ハーネスAの固定

- (1) 乳白色3PコネクタをハーネスAと共にクランプ (乳白色) で車両ハーネスに固定する。
- (2) ハーネスAをクランプ (乳白色) で車両ハーネスに固定する。

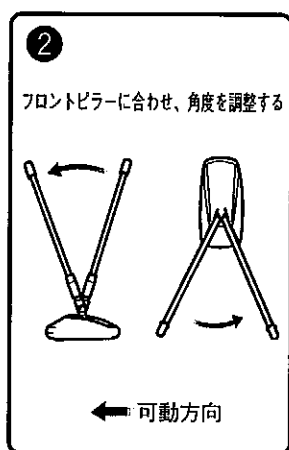
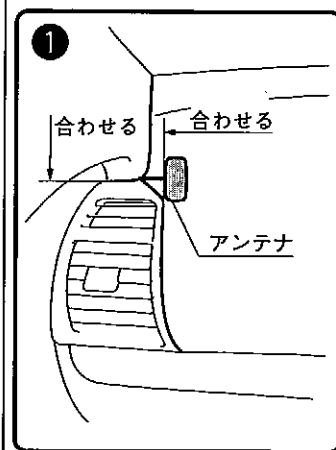
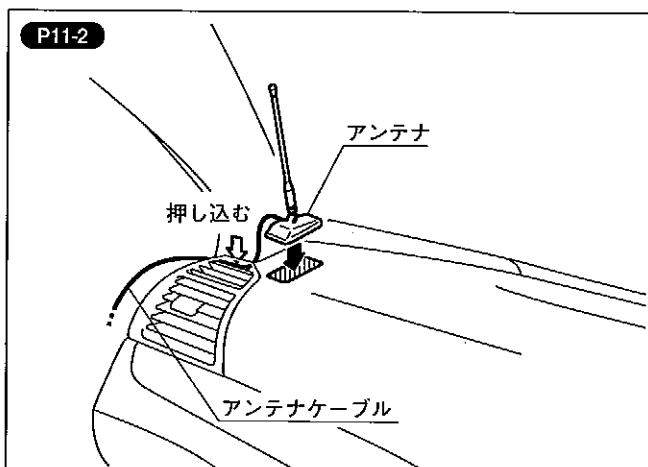
⚠ 注意

カウルサイドトリム LH 復元時に噛み込む恐れがある為、ハーネスAは、図中クリップ穴を避け固定してください。

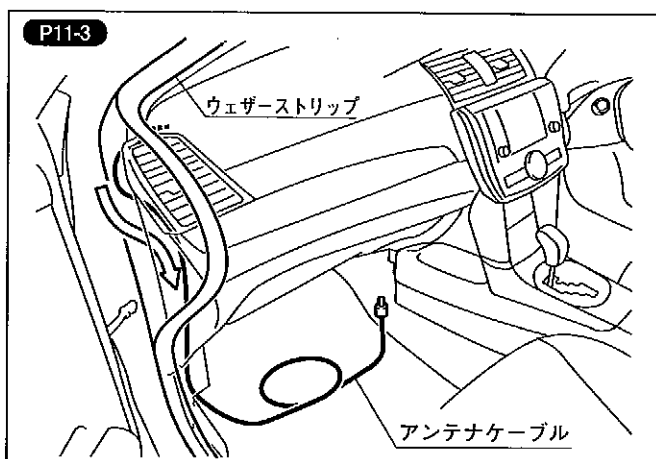


TRZ-B14

アンテナの取り付け及び配線



TRZ-C01



TRZ-C02

P11-1

- (1) ハーネスAをクランプ (乳白色) で車両ハーネスに固定する。
- (2) ハーネスAをクランプ (大) でヒーターユニットに固定する。

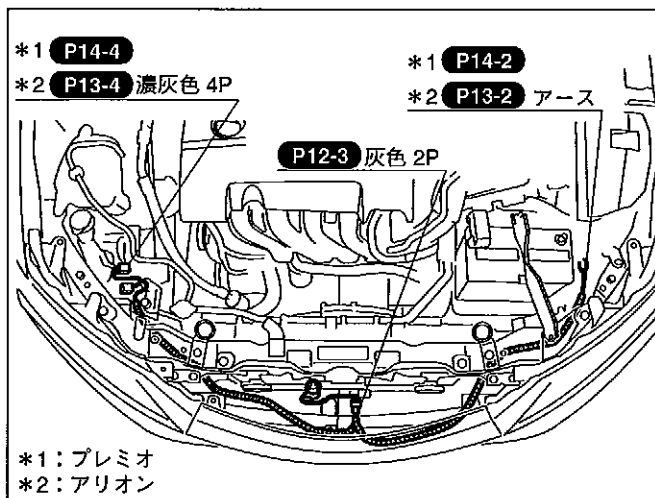
P11-2 アンテナの取り付け

- (1) アンテナ貼付面 (斜線部) を脱脂洗浄する。
- (2) ①に従い、フロントピラー及びレジスターを基準としてアンテナをダッシュボード上面に貼り付ける。
- (3) アンテナケーブルをダッシュボードとフロントピラーの間に押し込む。
- (4) ②に従い、フロントピラーに合わせ、アンテナの角度を調整する。

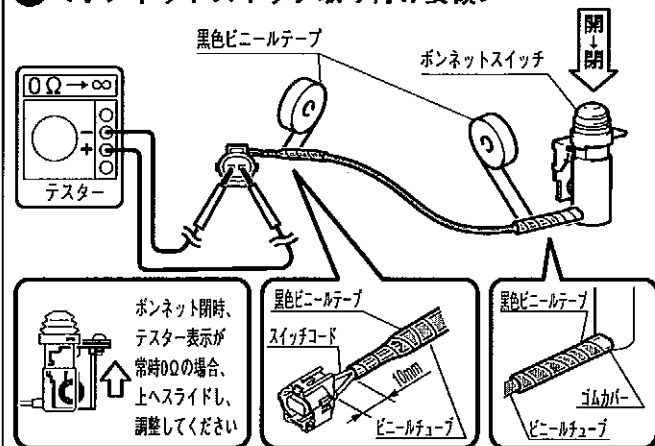
P11-3

- (1) ウェザーストリップをめくる。
- (2) アンテナケーブルをインストルメントパネル内に配線し、助手席側センタートンネルまで配線する。

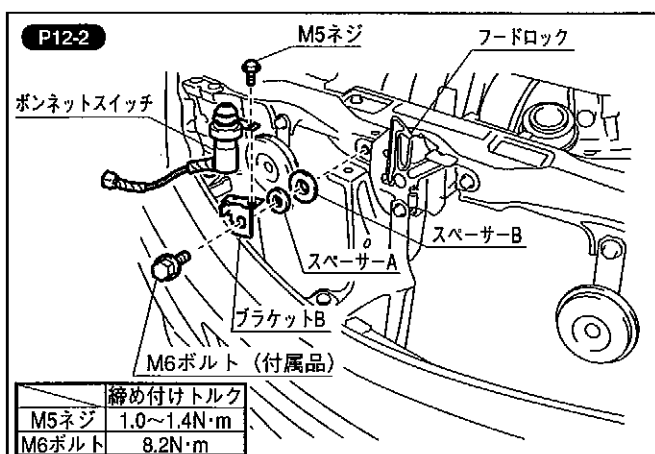
ボンネットスイッチの取り付け及び配線



1 <ボンネットスイッチ取り付け要領>



TRZ-D01



TRZ-D02a

P12-2 ボンネットスイッチの取り付け

- (1) 車両側フードロック取付用 M6 ボルトを取りはずし、付属の M6 ボルト及びスペーサー A、B を使用して、ブラケット B を仮止めする。

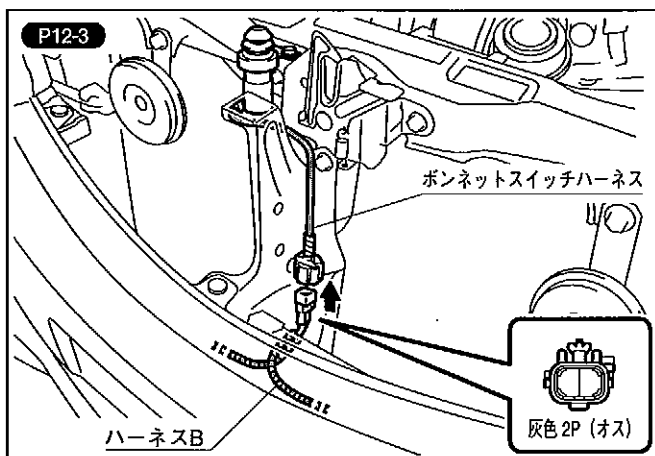
⚠ 注意

フードロックのスプリングとの干渉を避ける為、必ずスペーサー A、B は、図に示す順序で取り付けてください。

- (2) 付属の M5 ネジを使用して、ブラケット B にボンネットスイッチを仮止めする。
- (3) ①<ボンネットスイッチ取り付け要領>に従い、ボンネットスイッチの導通確認 (0Ω → ∞) を行う。
- (4) 締め付けトルクに従い、ブラケット B 及びボンネットスイッチを固定する。

🔧 アドバイス

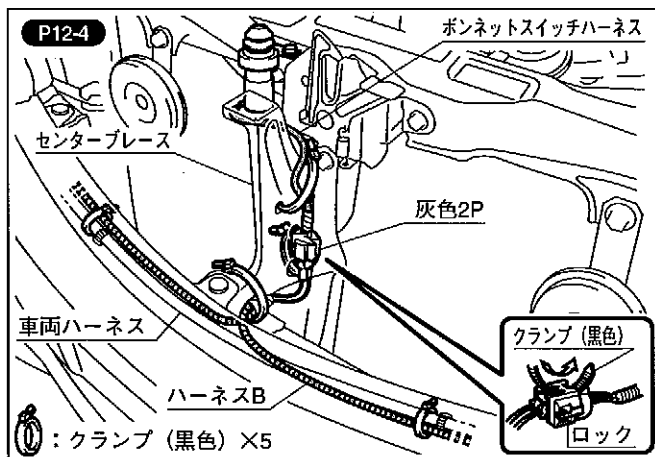
- ① ボンネットスイッチは、必ずボデーに対して垂直に取り付けてください。
- ② ボンネットスイッチの導通確認は、確実に行ってください。



TRZ-D03a

P12-3 ハーネス B の配線

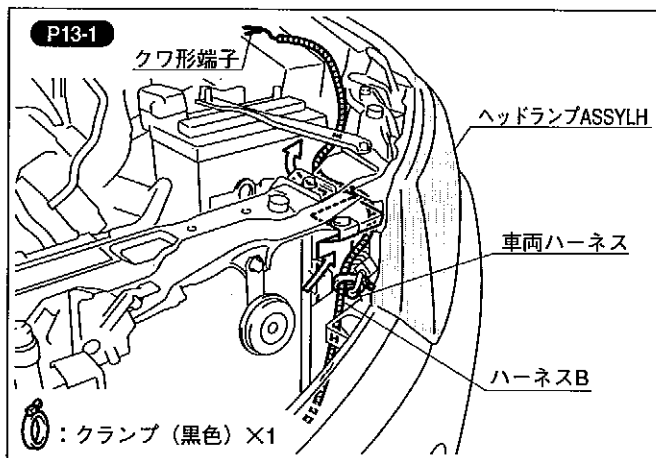
- (1) ハーネス B の灰色 2P コネクター (オス) をボンネットスイッチハーネスの灰色 2P コネクター (メス) に接続する。



TRZ-D04a

P12-4

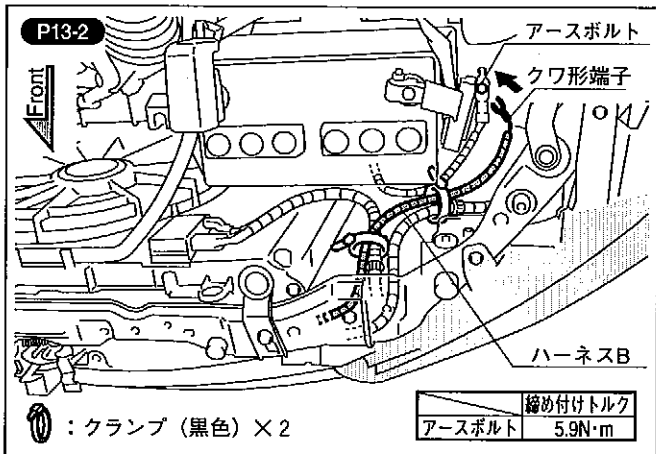
- (1) 接続した灰色 2P コネクターをクランプ (黒色) でセンターブレースに固定する。
- (2) ボンネットスイッチハーネス、ハーネス B 及び灰色 2P コネクターをクランプ (黒色) でセンターブレース及び車両ハーネスに固定する。



TRZ-D06

P13-1 **<アリオン>**

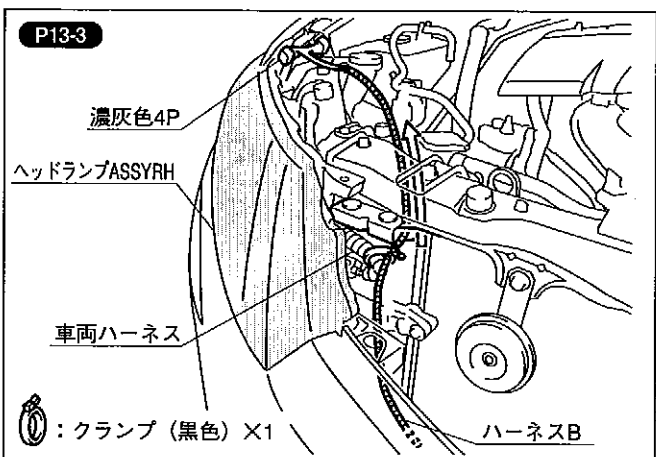
- (1) ハーネス B のクワ形端子側をヘッドランプ ASSY LH 裏へ配線する。
- (2) ハーネス B をクランプ (黒色) で車両ハーネス に固定する。



TRZ-D07

P13-2

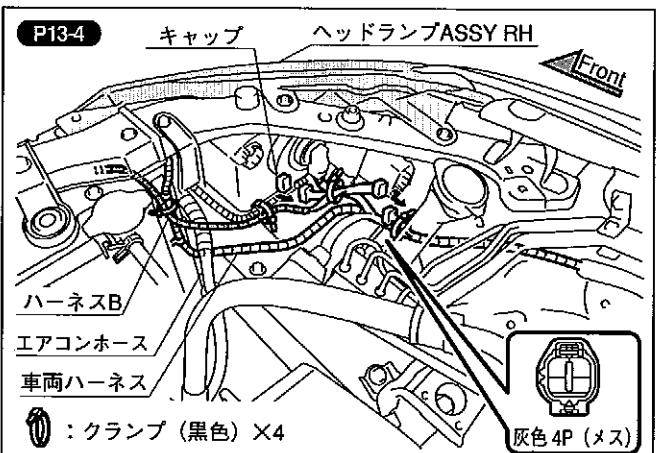
- (1) 締め付けトルクに従い、ハーネス B のクワ形端子をバッテリー横のアースボルトに接続する。
- (2) ハーネス B をクランプ (黒色) で車両ハーネス に固定する。



TRZ-D05

P13-3

- (1) ハーネス B の濃灰色 4P コネクター側をヘッドランプ ASSY RH 裏へ配線する。
- (2) ハーネス B をクランプ (黒色) で車両ハーネス に固定する。



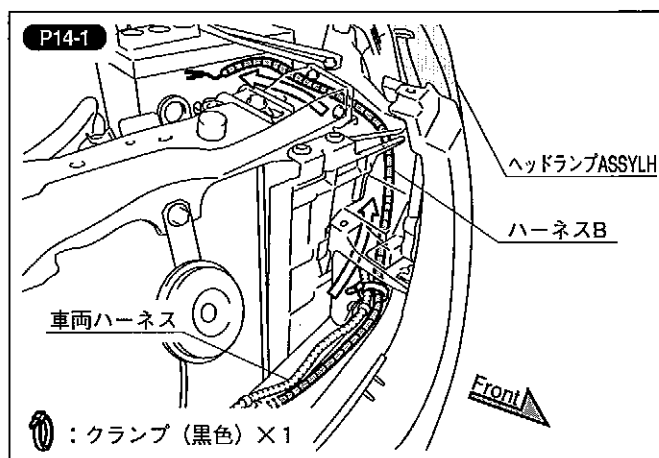
TRZ-D08

P13-4

- (1) ヘッドランプ ASSY RH 裏の車両ハーネスに固定されている、灰色 4P オプションコネクターを取り出し、キャップをはずす。
- (2) 灰色 4P オプションコネクター (メス) にハーネス B を接続し、取りはずしたキャップをハーネス B の (メス) に取り付ける。
- (3) ハーネス B をクランプ (黒色) で車両ハーネス に固定する。

△ 注意

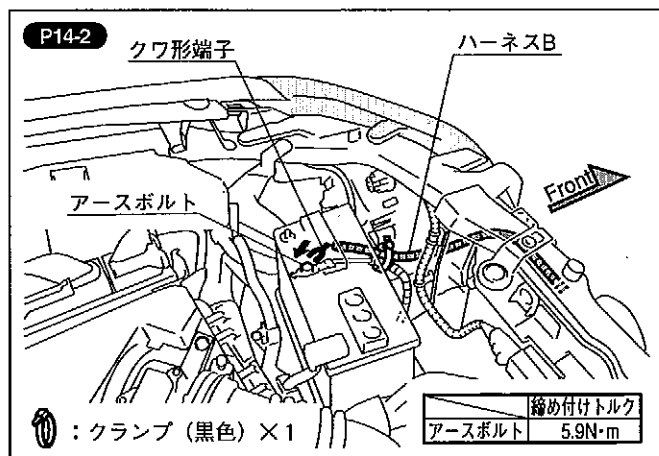
ハーネス B は、エアコンホースに干渉しないよう固定してください。



TRZ-E02a

P14-1 **<プレミオ>**

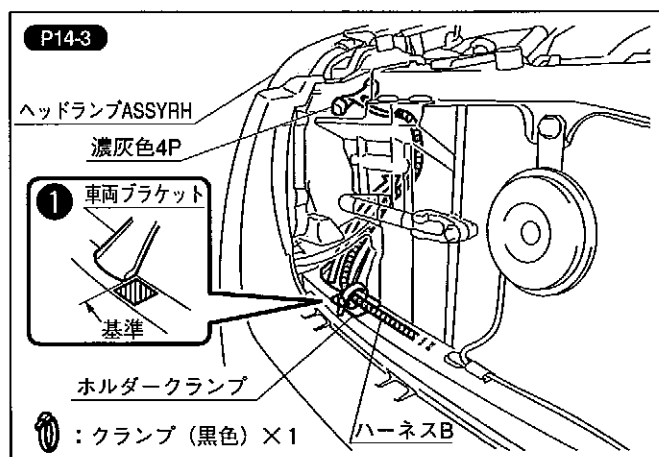
- (1) ハーネス B のクワ形端子側を車両ハーネスに沿って、ヘッドランプ ASSY LH 裏へ配線する。
- (2) ハーネス B をクランプ (黒色) で車両ハーネスに固定する。



TRZ-E03

P14-2

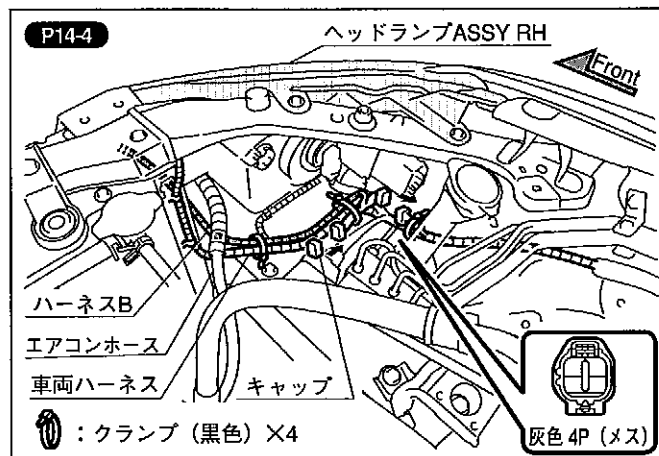
- (1) 締め付けトルクに従い、ハーネス B のクワ形端子をバッテリー横のアースボルトに接続する。
- (2) ハーネス B をクランプ (黒色) で車両ハーネスに固定する。



TRZ-E01a

P14-3

- (1) ハーネス B の濃灰色 4P コネクター側をヘッドランプ ASSY RH 裏へ配線する。
- (2) ホルダークランプ貼付面 (斜線部) を脱脂洗浄する。
- (3) ①に従い、車両ブラケットに合わせホルダークランプを貼り付ける
- (4) ハーネス B をクランプ (黒色) でホルダークランプに固定する。



TRZ-E04

P14-4

- (1) ヘッドランプ ASSY RH 裏の車両ハーネスに固定されている、灰色 4P オプションコネクターを取り出し、キャップをはずす。
- (2) 灰色 4P オプションコネクター (メス) にハーネス B を接続し、取りはずしたキャップをハーネス B の (メス) に取り付ける。
- (3) ハーネス B をクランプ (黒色) で車両ハーネスに固定する。

⚠ 注意

ハーネス B は、エアコンホースに干渉しないよう配線し、固定してください。

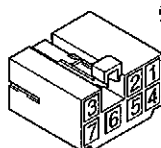
ハーネスの点検及び受信機を取り付け

次の手順に従い確認を行ってください。また、確認中に作動不良箇所が見つかった場合は、記載されているページのコネクター、または分岐コネクターの接続を点検してください。

コネクター端子の点検

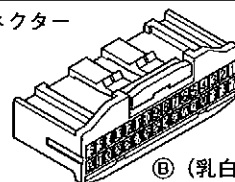
アドバイス

接続面から点検を行うと、端子が変形し、接触不良となりやすいので注意してください。



受信機に接続するコネクター

① (乳白色 7P)



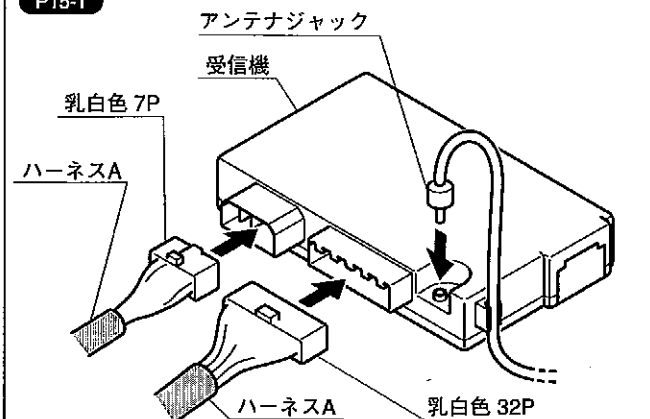
② (乳白色 32P)

テスター		項目	点検条件	基準	基準以外	点検後、基準以外の場合の異常箇所
+	-				点検するコネクター、分岐コネクター	
①2番端子	アース	電圧	常時	10~14V	ハーネスのヒューズを点検切れていないとき→ P9-1	ハーネスA
①3番端子	アース	電圧	エンジンスイッチでエンジンを始動する	0V→10~14V→0V	P8-3	ハーネスA
①4番端子	アース	電圧	エンジンスイッチでACCUにする	0V→10~14V	P8-1	ハーネスA
①6番端子	アース	電圧	エンジンスイッチでONにする	0V→10~14V	P8-2	ハーネスA
①7番端子	アース	電圧	エンジンスイッチでONにする	0V→10~14V	P8-2	ハーネスA
①10番端子	アース	→	エンジンスイッチONの状態でシフトレバーを[P]→[P以外]にする	導通なし→あり	P8-1	ハーネスA
①11番端子	アース	電圧	エンジンスイッチでエンジンを始動する	0V→10~14V	P10-3	ハーネスA
①21、22、23番端子	アース	→	常時	導通あり	P10-1	ハーネスA
①24番端子	アース	→	ボンネット 閉→開	導通なし→あり	(*) Hの点検	—

端子点検終了後、受信機を取り付け、作動確認を行ってください。

(*) : C&A開発部発行『トヨタ純正 (用品) リモートスタートサービス資料Type.①』

P15-1



TQG-E01

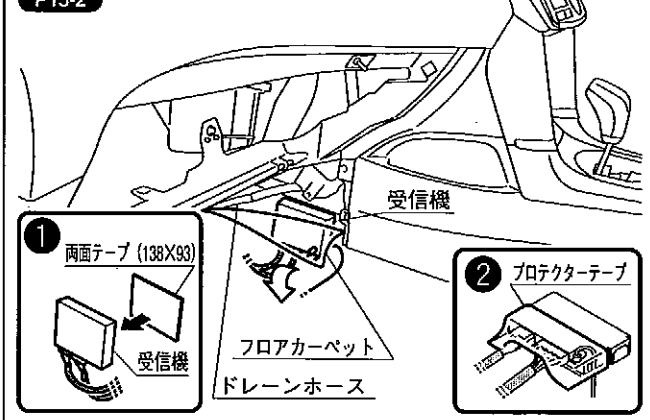
P15-1 受信機を取り付け

- (1) ハーネスAの乳白色7Pコネクター、乳白色32Pコネクター及びアンテナジャックを受信機に接続する。

アドバイス

アンテナジャック及びコネクターは、確実に接続してください。

P15-2



TRZ-F02

P15-2 受信機の貼り付け

- (1) フロアカーペットをめくる。
- (2) ①に従い、受信機を脱脂洗浄し、両面テープ (138×93) を貼り付ける。
- (3) ②に従い、接続したコネクター及びアンテナジャックを覆うようにプロテクターテープを受信機に貼り付ける。
- (4) 受信機をセンタートンネル助手席側ボデー面に貼り付ける。

⚠ 注意

受信機貼付の際、ドレインホースがグロメットからはずれていない事を確認してください。

作動確認

1. 取り付けの確認

作動確認の前に、配線や取り付けに異常がないことを確認してください。

2. サブキー登録

作動確認前に必ず「サブキー登録」が必要です。

- ・バッテリーの(+)側ケーブルを取り付けてください。
- ・C&A開発部発行「トヨタ純正(用品)リモートスタートサブキー登録」の「サブキー登録方法図」に基づきサブキー登録を行ってください。

3. 作動確認

以下の手順に従い作動確認を行ってください。また、作動不良が発生した場合は、指示に従い点検または部品の交換を行ってください。

- ・バッテリーの(-)側ケーブルを取り付けてください。
- ・運転席の窓を全開にしてください。
- ・エンジンスイッチをOFFにしてください。
- ・全てのドアおよびトランクを閉めてください。(半ドアウォーニングが消灯していることを確認してください。)
- ・シフトレバーを「P」にしてください。
- ・ボンネットを閉めてください。

以下の項目を順に確認してください。異常があった場合は「異常時の点検箇所」を確認してください。

No	作動確認項目	異常時の点検箇所
1	送信機でロック作動及びアンロック作動しますか？	C&A開発部発行「トヨタ純正(用品)リモートスタートサービス資料Type.①」に従い点検を実施してください。
2	送信機でエンジンスタート及びエンジンストップしますか？	
3	リモートスタートでエンジン始動後、ボンネットを開ける(*)と、エンジンが停止しますか？	
4	リモートスタートでエンジン始動後、シフトレバーをPレンジから左へ操作すると、エンジンが停止しますか？	

(*) : 用品「オートアラーム(ベースキット・多重)」装着車は、30秒以上経過後にボンネットを開けると警報します。

復元作業

「作動確認」完了後、取りはずした車両部品を下記の点に注意し、元通りに取り付けてください。

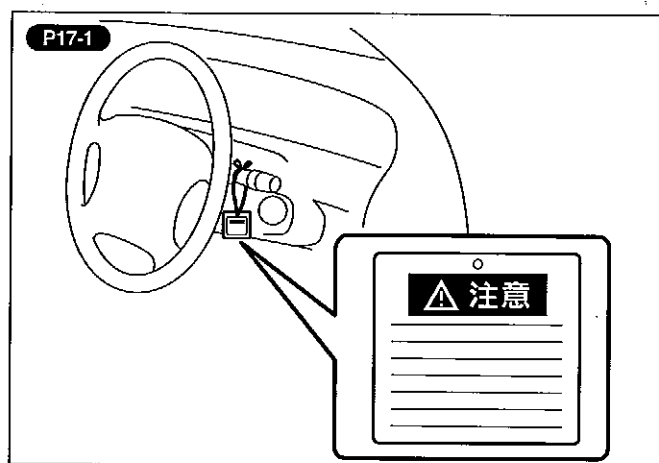
▲ 注意

復元作業は、車両ハーネス及び用品ハーネスの噛み込みや、車両部品の損傷に充分注意してください。

バッテリー復元時の注意事項

バッテリー復元作業終了後、車両機能部品に初期化が必要な部品がありますので、作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。

コーションプレート及びオーナメントラベルの取り付け



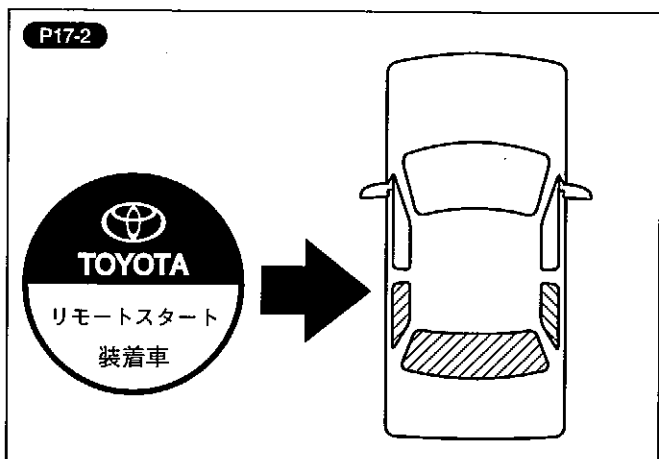
WESS-05

P17-1 コーションプレートの取り付け

- (1) コーションプレートをターンレバーに取り付ける。

アドバイス

コーションプレートは必ず取り付けてください。



WESS-02

P17-2 オーナメントラベルの取り付け

- (1) 左図の斜線で示すウインド外側の任意位置を脱脂洗浄する。
- (2) オーナメントラベルを貼り付ける。

注意

- ① オーナメントラベルは、フロント・運転席・助手席のウインドには貼らないでください。
- ② オーナメントラベルはリヤワイパーを避け、向きに注意して貼り付けてください。

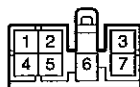
最終確認

1. ハーネス類の噛み込み及び、車両部品の取り付けミスがないかもう一度確認してください。
2. ドアロック・パワーウインド・ハザード等、電気系統に異常がないか確認してください。

配線図

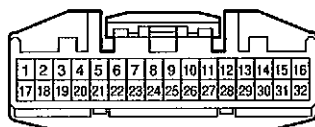
コネクタ番号

(A)



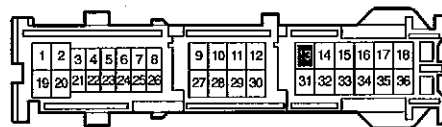
P15-1

(B)



P15-1

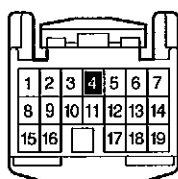
(C)



(分岐コネクタによる配線)

P9-1

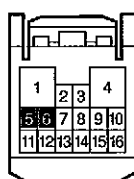
(D)



(分岐コネクタによる配線)

P8-3

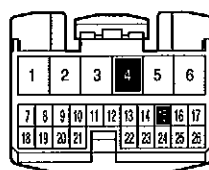
(E)



(分岐コネクタによる配線)

P8-2

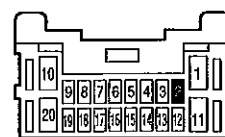
(F)



(分岐コネクタによる配線)

P8-1

(G)



(分岐コネクタによる配線)

P10-3

(H)



P9-3

(I)



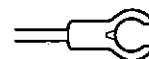
P9-2

(J)



P12-3

(K)



*1 P13-2 *2 P14-2

(L)



*1 P13-4 *2 P14-4

(M)

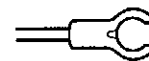


P9-4

(N)

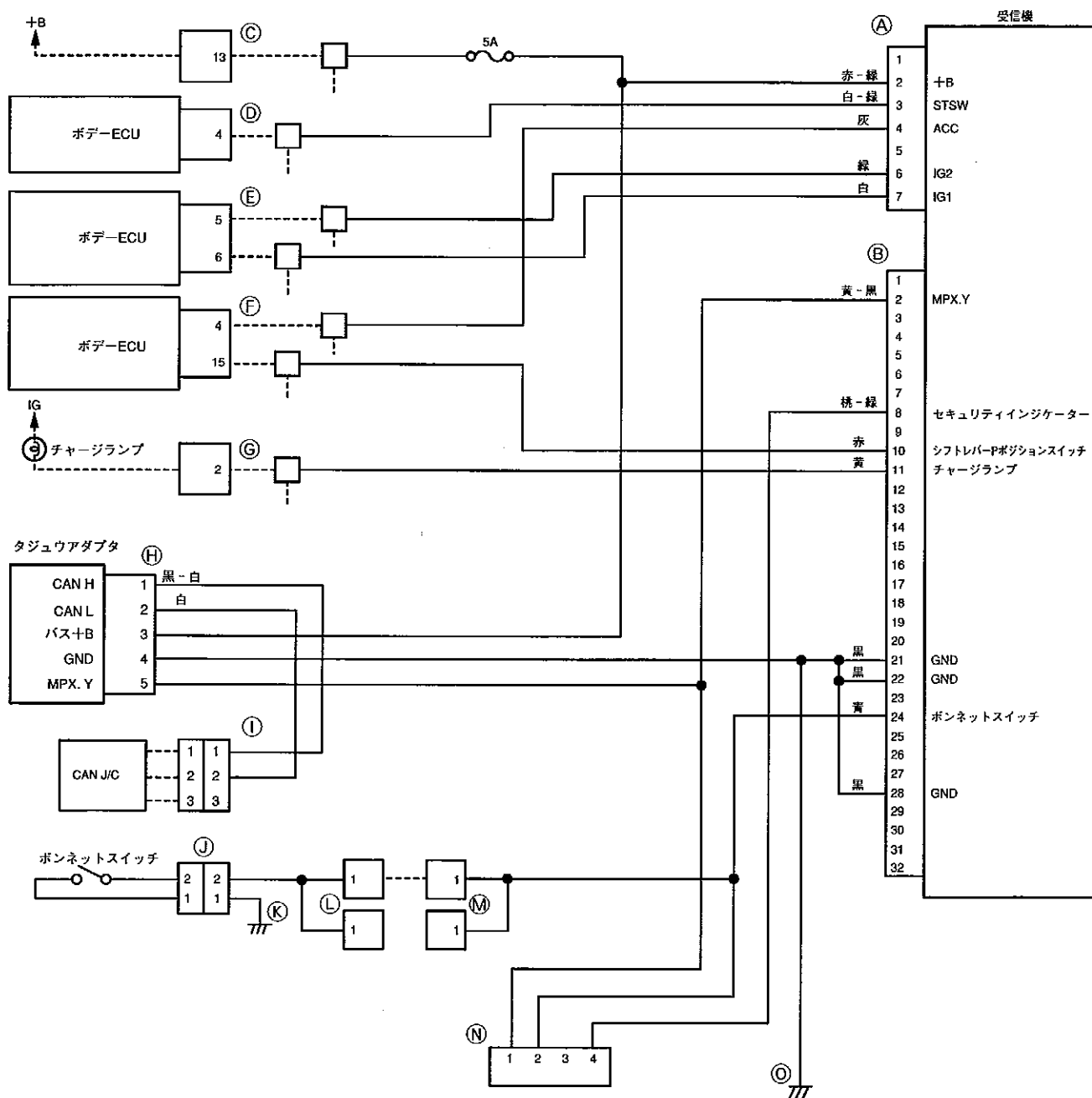


(O)

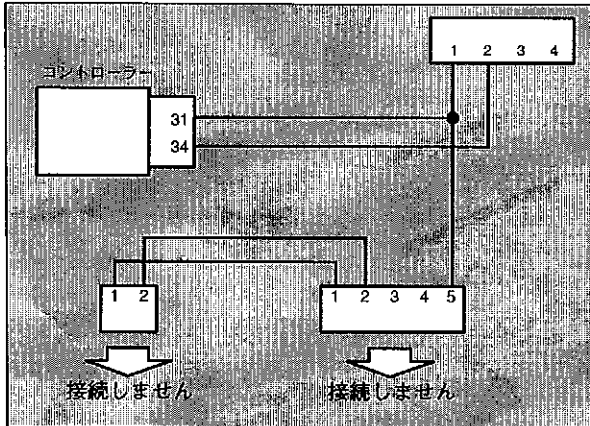


P10-1

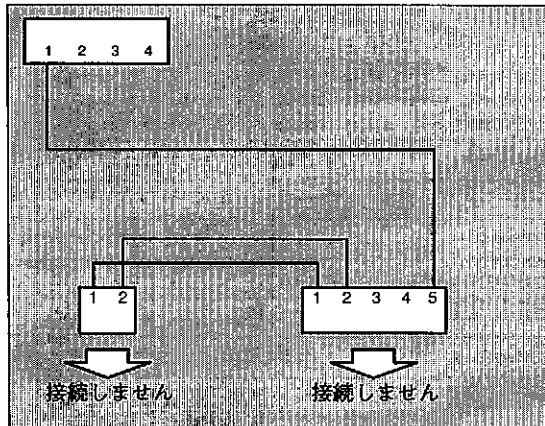
*1: アリオン
*2: プレミオ



用品「オートアラーム (ベースキット・多重)」



用品「通報型オートアラーム」



----- 車両ハーネス
 ———— 用品ハーネス
 ---□--- 分岐コネクタによる配線

*1: 用品「オートアラーム (ベースキット・多重)」付き

*2: 用品「通報型オートアラーム」付き

